

しんねんあ
新年明けましておめでとうございます。



わたし こ ころ しうがつ く つぎ たの
私が子どもの頃は、お正月が来るのをクリスマスの次に楽しみにしていました。

♪もういくつ寝るとお正月 お正月には凧あげて コマを回して遊びましょう

はや こ こ しうがつ うた
早く来い来い お正月♪ よく歌ったものでした。

げんざい じだい ひろば かん
現在みたいにテレビもスマホもない時代でしたので、広場でかくれんぼ／缶けり
／なわとび等、日が暮れるまでみんなと外で遊んでいました。

おとこ こ おんな こ あそ など
男の子はよくチャンバラごっこ、女の子はままごと遊び等をしていました。

とき なに かんが あしたなし あそ かんが
あの時は何も考えないで、「明日何して遊ぼうか?」そのくらいしか考えていません
でした。



ことし しうがつ きみ おい しうがつりょうり た
今年のお正月は君たちはどうでしたか？ おうちで美味しいお正月料理を食べ、
ともだち なかよ あそ なか おともだち つく こと たい
お友達と仲良く遊んだことでしょう。仲のいいお友達をたくさん作る事はとても大
せつ こと あんしん
切な事ですね。

うれ とき かな とき さび とき とき かみさま あんしん
嬉しい時、悲しい時、寂しい時、どんな時もそばに神様はいらっしゃるので安心して
うつく ちきゅう い もの つく かみさま いちにちいち
ね。この美しい地球、そしてありとあらゆる生き物をお造りになった神様に一日一
にち かんしゃ き も せいかつ
日を感謝し、ありがとうの気持ちで生活しそうね。

てんち つく しゅ がた めぐ
天地を作られた主によってあなた方が恵まれるように。

てん しゅ てん ち ひと こ あた
天は主の天である。しかし地は人の子らに与えられた。

し 死んだ者も、音なき所に下る者も 主をほめたたえることはない。

しかし われらは今よりとこしえに至るまで

い もの いた
主をほめまつるであろう。

い もの せつ
主をほめたたえよ。 詩編115編 15 - 18節

